令和5年3月20日

【資料３】

スポーツ振興課　施設係

長岡市スポーツ施設整備基本構想の見直しについて

　市町村合併により数多くの施設を抱える中で、同時期に建築された施設が耐用年数をむかえたことにより、老朽化による修繕箇所が年々増加している。（予算編成直前においては大小81件）

修繕対応の時期においても、突発的な故障等問題が発生してからの対応が増加しており、事前の予防保全的な整備は、実施できていない。

市における公共施設の整備構想は、全施設向けに公共建築物適正化計画等を策定し、スポーツ施設に特化した整備計画として「スポーツ施設整備基本構想」を平成21年３月に策定している。スポーツ施設整備基本構想については、策定から13年が経過し、当時の基本方針により検討、整備が進められ、概ねの目標が達成された状況にある。

今後、実施される「施設使用料の見直し」、現在の利用状況から今後の施設利用の推移、時代と共に変化する「市民ニーズに対応した施設のあり方」を示すため、市の総括的な計画のより具体的な見直し構想策定が必要であることから、データの分析結果を踏まえたスポーツ施設の「統廃合」、「改修」、「整備」の計画の策定を行う。

１．長岡市のスポーツ施設配置

* 別紙１のとおり

２．市民アンケートの結果

　長岡ニュータウン運動公園野球場整備事業において実施した「中高生アンケート調査」の結果について

* 別紙２、別紙３のとおり

２．見直しに向けた今後の展開

「スポーツ施設整備基本構想」の策定に向けて、スポーツ施設の管理や財務の有識者による外部委員会を設置し、下記の内容を順次実施。

* スポーツ振興課にて見直し方法の検討
* 外部委員会を設置して見直し方法を審議
* 市民ニーズ調査
* データ分析
* 外部委員会へ市民ニーズ調査及びデータ分析の提示
* 外部委員会へ策定案を提示と承認。
* 策定内容の公開　※内容精査のため次年度公開も想定。